

平成26年度決算の状況

阿 見 町

目 次

1	平成26年度全会計決算の状況	1
2-1	平成26年度一般会計決算の概要	2～4
2-2	平成26年度一般会計決算の状況	5
2-3	一般会計決算の歳入の状況	6
2-4	一般会計決算の歳出の状況	7
2-5	一般会計決算の歳出（性質別）の状況	8
2-6	一般会計決算の歳出（性質別内訳明細）の状況	9～12
2-7	都市計画税の使途状況	13
3	平成26年度国民健康保険特別会計決算の概要，歳入・歳出の状況	14
4	平成26年度公共下水道事業特別会計決算の概要，歳入・歳出の状況	15
5	平成26年度土地区画整理事業特別会計決算の概要，歳入・歳出の状況	16
6	平成26年度農業集落排水事業特別会計決算の概要，歳入・歳出の状況	17
7	平成26年度介護保険特別会計決算の概要，歳入・歳出の状況	18
8	平成26年度後期高齢者医療特別会計決算の概要，歳入・歳出の状況	19
9	平成26年度水道事業会計決算の概要，収入・支出等の状況	20・21
10	町民の町税負担状況	22
11	町債（借入金）の現在高	22
12	基金の現在高	22

1. 平成26年度全会計決算の状況

【一般会計・特別会計】

(単位：千円)

	歳入決算額 A	歳出決算額 B	歳入歳出 差引額 C(A-B)	翌年度へ繰り 越すべき財源 D	実質収支額 E(C-D)
一般会計	15,606,445	14,913,757	692,688	211,214	481,474
特別会計	12,215,385	11,426,774	788,611	17,527	771,084
国民健康保険特別会計	5,774,513	5,166,597	607,916	0	607,916
公共下水道事業特別会計	2,751,503	2,649,297	102,206	17,527	84,679
土地区画整理事業特別会計	96,052	76,517	19,535	0	19,535
農業集落排水事業特別会計	167,337	152,998	14,339	0	14,339
介護保険特別会計	2,715,188	2,671,946	43,242	0	43,242
後期高齢者医療特別会計	710,792	709,419	1,373	0	1,373
合 計	27,821,830	26,340,531	1,481,299	228,741	1,252,558

※実質収支額… 歳入決算額から歳出決算額を単純に差し引いた額（形式収支）から、翌年度への繰り越し財源（繰越明許費繰越等に伴い翌年度へ繰り越すべき財源）を差し引いたもの。

【公営企業会計】

(単位：千円)

水道事業会計		収入決算額 A	支出決算額 B	収入支出 差引額 (A-B)
	収益的	1,172,983	990,668	182,315
資本的	167,456	607,951	△ 440,495	

※消費税・地方消費税を含んだ金額。

2-1 平成26年度一般会計決算の概要

平成26年度一般会計の決算額は、歳入総額156億644万5千円、歳出総額149億1千375万7千円となり、前年度と比較し、歳入については、8億4千391万6千円（5.7%）の増、歳出については、9億8千187万3千円（7.0%）の増となりました。

その結果、歳入歳出差引額は、6億9千268万8千円で、翌年度へ繰り越すべき財源として2億1千121万4千円を充てると、実質収支額は、4億8千147万4千円となり、前年度と比較し、2億8千487万4千円（37.2%）の減となりました。

歳入の増額の主なものについては、町税が決算額74億2千806万6千円で、3千762万5千円（0.5%）の増、地方消費税交付金が決算額5億2千92万9千円で、9千300万円（21.7%）の増、国庫支出金が決算額19億3千826万円で、3億7千703万8千円（24.2%）の増、町債が決算額16億6千350万円で、4億6千990万円（39.4%）の増となりました。

減額の主なものについては、自動車取得税交付金が決算額1千966万3千円で、2千365万1千円（54.6%）の減、地方交付税が決算額8億1千410万6千円で、1千157万2千円（1.4%）の減、繰越金が決算額8億3千64万5千円で、1億1千560万8千円（12.2%）の減となりました。

次に歳入の増減の主な内容については、まず町税では、町民税が減となる一方、家屋の新增築に伴う固定資産税1億1千193万5千円の増などにより、増額となりました。

地方消費税交付金では、地方消費税率の引上げの影響により、9千300万円の増額となりました。

地方交付税では、普通交付税871万円の減、震災復興特別交付税183万8千円の皆減などにより、減額となりました。

国庫支出金では、防災行政無線放送施設整備に係る民生安定施設整備事業補助金3億4千791万9千円の皆増、臨時福祉給付金給付事業費補助金6千966万円及び子育て世帯臨時特例給付金給付事業費補助金5千425万円の皆増などにより、増額となりました。

県支出金では、民間保育所整備等に係る安心子ども支援事業費補助金1億712万円の増、被災農業者向け経営体育成支援事業補助金2千463万4千円の皆増などにより、増額となりました。

繰入金では、震災復興まちづくり基金繰入金1千835万8千円の皆減、学校施設耐震化基金繰入金6千291万4千円の皆減などにより、減額となりました。

繰越金では、繰越事業費等充当財源繰越額3億842万5千円の減などにより、減額となりました。

町債では、防災行政無線整備事業債1億1千880万円の皆増、庁舎耐震化事業債1億3千90万円の皆増、社会資本整備総合交付金事業債（都市再生整備計画）1億8千110万円の増などにより、増額となりました。

次に、歳出の目的別決算額について、まず、議会費では、議会事務局費1千479万3千円(73.4%)の減などにより、議会費全体の決算額は1億4千736万5千円で、1千902万6千円(11.4%)の減となりました。

総務費では、財産管理費3千642万4千円(45.0%)の減、庁舎維持管理費1億5千130万6千円(151.8%)の増、防犯灯LED化整備事業8千592万1千円の皆増、防災行政無線放送施設整備事業4億5千733万5千円(5,823.0%)の増などにより、総務費全体の決算額は22億5千764万7千円で、7億7千68万9千円(51.8%)の増となりました。

民生費では、臨時特例給付金事業費6千673万5千円の皆増、障害者訓練等給付事業3千440万4千円(30.3%)の増、子育て世帯臨時特例給付金事業費5千398万円の皆増、民間保育所管理運営事業5千863万9千円(17.1%)の増、保育所整備事業1億5千141万6千円の皆増などにより、民生費全体の決算額は45億6千410万9千円で、3億7千359万1千円(8.9%)の増となりました。

衛生費では、予防接種事業1千449万2千円(15.8%)の増、霞クリーンセンター維持管理費2千935万8千円(14.4%)の減、牛久市・阿見町斎場組合負担金4千547万円(33.4%)の減、環境美化事業2千39万4千円(916.2%)の増などにより、衛生費全体の決算額は10億8千836万7千円で、2千980万3千円(2.7%)の減となりました。

農林水産業費では、ふれあいの森管理事業353万1千円(31.7%)の増、被災農業者向け経営体育成支援事業1億956万円の皆増、農業集落排水事業特別会計繰出金490万円(5.7%)の増などにより、農林水産業費全体の決算額は3億7千240万3千円で、1億991万2千円(41.9%)の増となりました。

商工費では、阿見東部工業団地・阿見吉原地区企業誘致事業1億721万7千円(2,185.0%)の増、観光振興事業547万円(77.3%)の増、湖まちづくり推進事業4千552万3千円の皆増などにより、商工費全体の決算額は2億8千227万8千円で、1億7千265万2千円(157.5%)の増となりました。

土木費では、道路橋梁維持補修事業2億6千928万7千円(49.8%)の減、都市計画道路荒川沖・寺子線整備事業4千304万8千円(97.0%)の減、都市計画道路中郷・寺子線等整備事業3億7千484万5千円(98.5%)の減、公園緑地整備事業2億8千265万円(2,605.3%)の増、阿見吉原土地区画整理事業7千150万5千円(79.2%)の増などにより、土木費全体の決算額は19億7千878万9千円で、4億3千834万8千円(18.1%)の減となりました。

消防費では、庁舎維持管理費2千13万4千円(120.9%)の増、消防機械力整備事業1億374万円(3,552.7%)の増などにより、消防費全体の決算額は7億4千253万2千円で、1億3千323万3千円(21.9%)の増となりました。

教育費では、新設小学校整備事業2千160万円の皆増、中学校施設整備事業6千972万9千円(69.0%)の減、本郷ふれあいセンター維持管理費4千644万円(463.0%)の増、給食センター運営費1億398万1千円(27.6%)の減などにより、教育費全

体の決算額は18億6千30万6千円で、1億6千62万4千円（7.9%）の減となりました。

公債費では、元金償還費4千243万1千円（3.5%）の減、利子償還費1千920万9千円（12.3%）の減により、公債費全体の決算額は12億9千220万9千円で、6千164万円（4.6%）の減となりました。

諸支出金では、財政調整基金費1億6千760万円（99.9%）の減、公共公益施設整備基金費3億230万円の増などにより、諸支出金全体の決算額は3億2千775万2千円で、1億3千123万7千円（66.8%）の増となりました。

次に、性質別決算額では、人件費、扶助費、公債費の義務的経費が64億8千439万8千円で、2億829万円（3.3%）の増となり、歳出総額の43.5%（前年度45.0%）を占め、その内訳については、人件費が地方公務員給与費の臨時特例の終了などにより6千186万8千円（2.2%）の増、扶助費が臨時福祉給付金及び子育て世帯臨時特例給付金の増などにより2億806万2千円（9.7%）の増、公債費が減税補てん償還元金の減などにより6千164万円（4.6%）の減となりました。

物件費については、需用費で、町管理防犯灯電気使用料の増などにより4千258万1千円（6.1%）の増、備品購入費で、給食センター備品購入費の皆減などにより8千609万6千円（56.0%）の減、委託料で、行政情報及び住民情報ネットワークに係る電算システム委託料の増などにより8千215万6千円（7.0%）の増となり、5千242万2千円（2.1%）の増となりました。

普通建設事業費については、庁舎維持管理事業1億3千997万6千円の増、防災行政無線放送施設整備事業4億6千518万9千円の皆増、保育所整備事業1億5千108万8千円の皆増、公園緑地整備事業2億8千369万6千円の増、阿見吉原土地区画整理事業7千150万5千円の増などにより、6億4千938万9千円（32.2%）の増となりました。

維持補修費については、道路橋梁維持補修事業9千729万3千円の減などにより、1億2千168万6千円（40.5%）の減となりました。

補助費等については、阿見東部工業団地・阿見吉原地区企業誘致事業1億749万5千円の増などにより、6千136万1千円（8.4%）の増となりました。

災害復旧事業費については、対象事業はなく、皆減となりました。

積立金については、財政調整基金積立金1億6千760万円の減、公共公益施設整備基金積立金3億230万円の増などにより、1億3千123万7千円（66.8%）の増となりました。

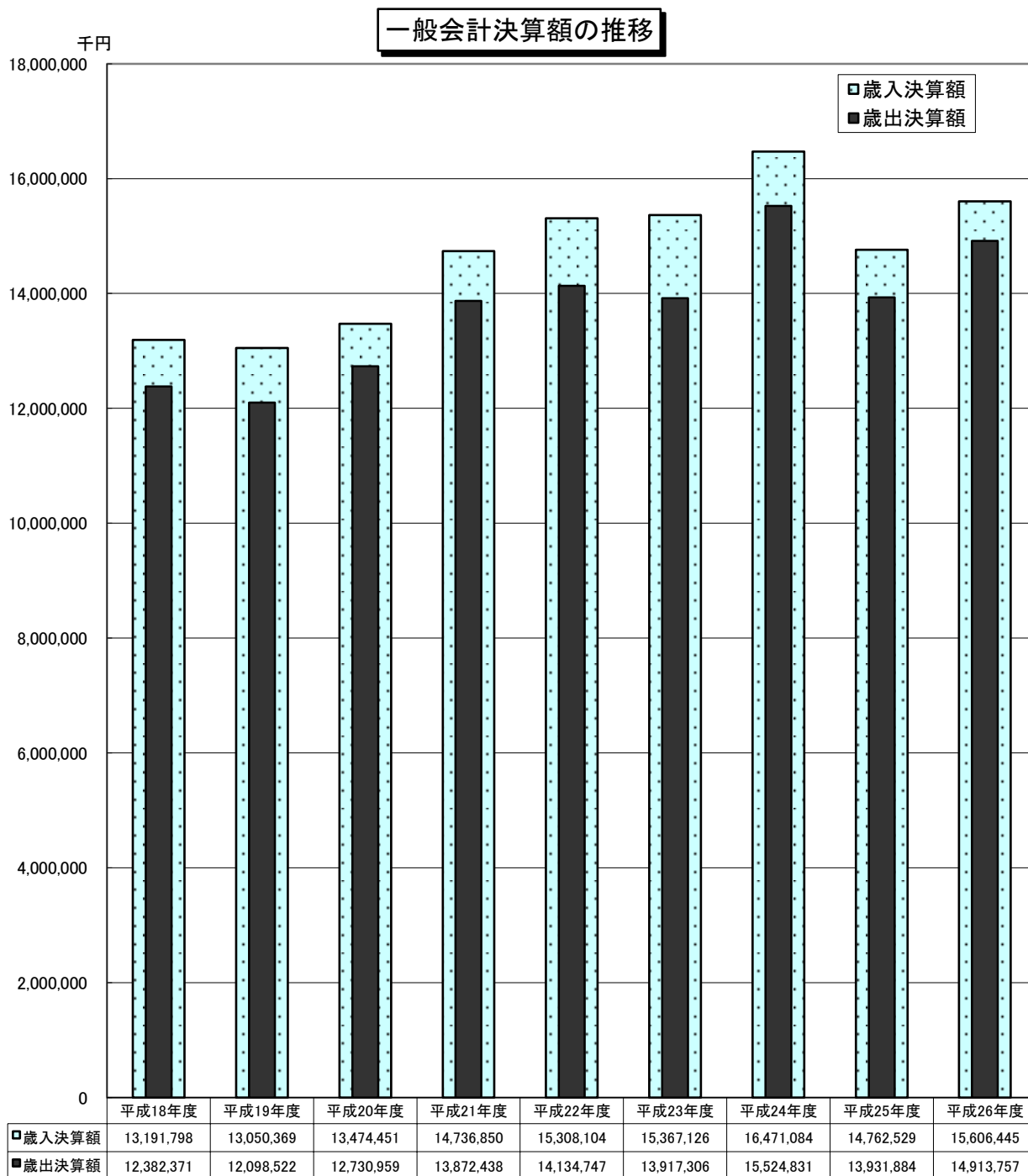
繰出金については、保険基盤安定繰出金2千457万円の増、介護給付費繰出金2千148万6千円の増などにより、1千357万6千円（0.7%）の増となりました。

2-2 平成26年度一般会計決算の状況

一般会計の決算における歳入については、15,606,445,445千円で対前年度比5.7%の増、歳出については、14,913,757,757千円で対前年度比7.0%の増となりました。

(単位：千円、%)

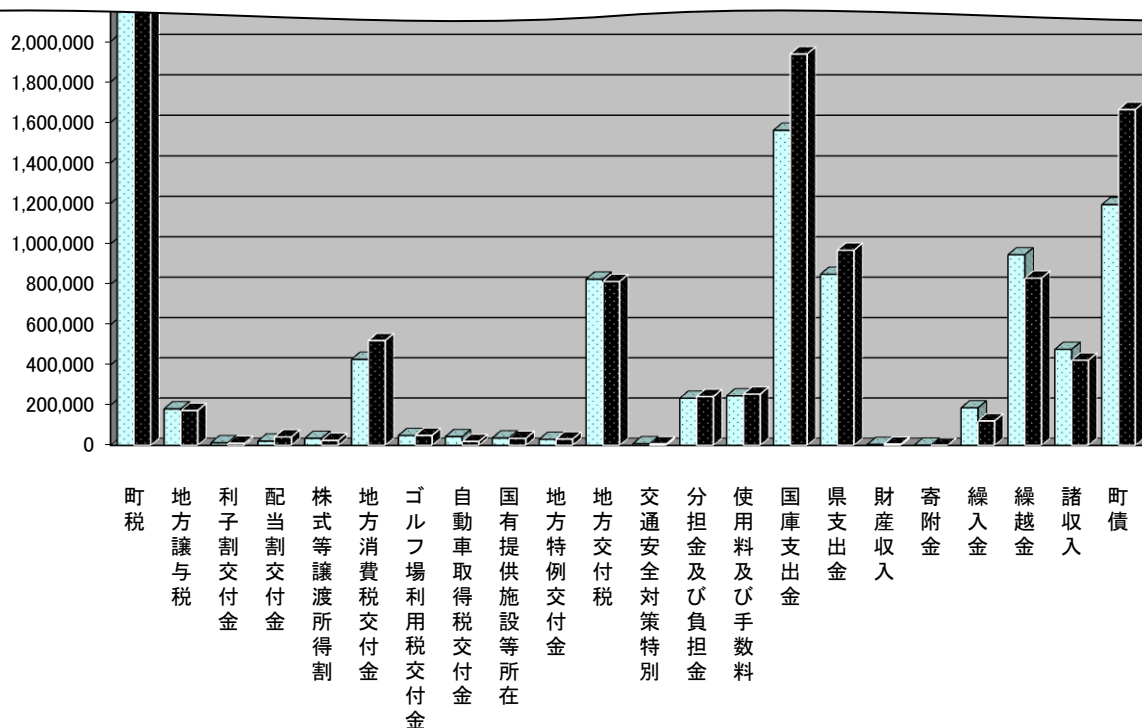
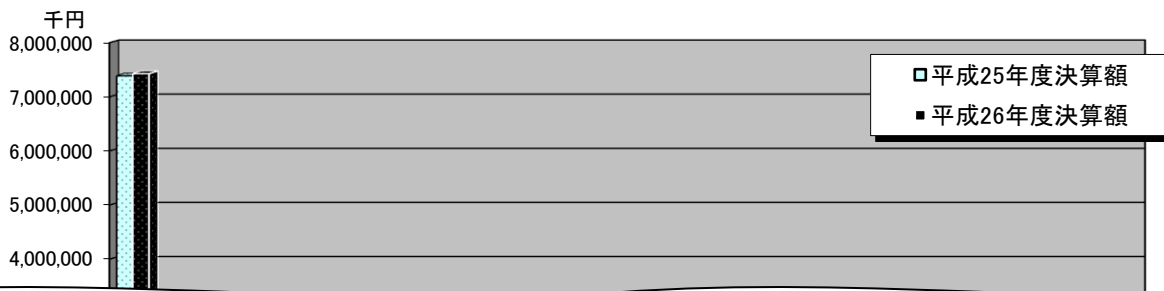
区 分	平成26年度	平成25年度	対前年度増減額	対前年度増減率
歳入決算額	15,606,445	14,762,529	843,916	5.7
歳出決算額	14,913,757	13,931,884	981,873	7.0
歳入歳出差引額	692,688	830,645	△137,957	△16.6
翌年度へ繰り越すべき財源	211,214	64,297	146,917	228.5
実質収支額	481,474	766,348	△284,874	△37.2



2-3 一般会計決算の歳入の状況

(単位：千円，%)

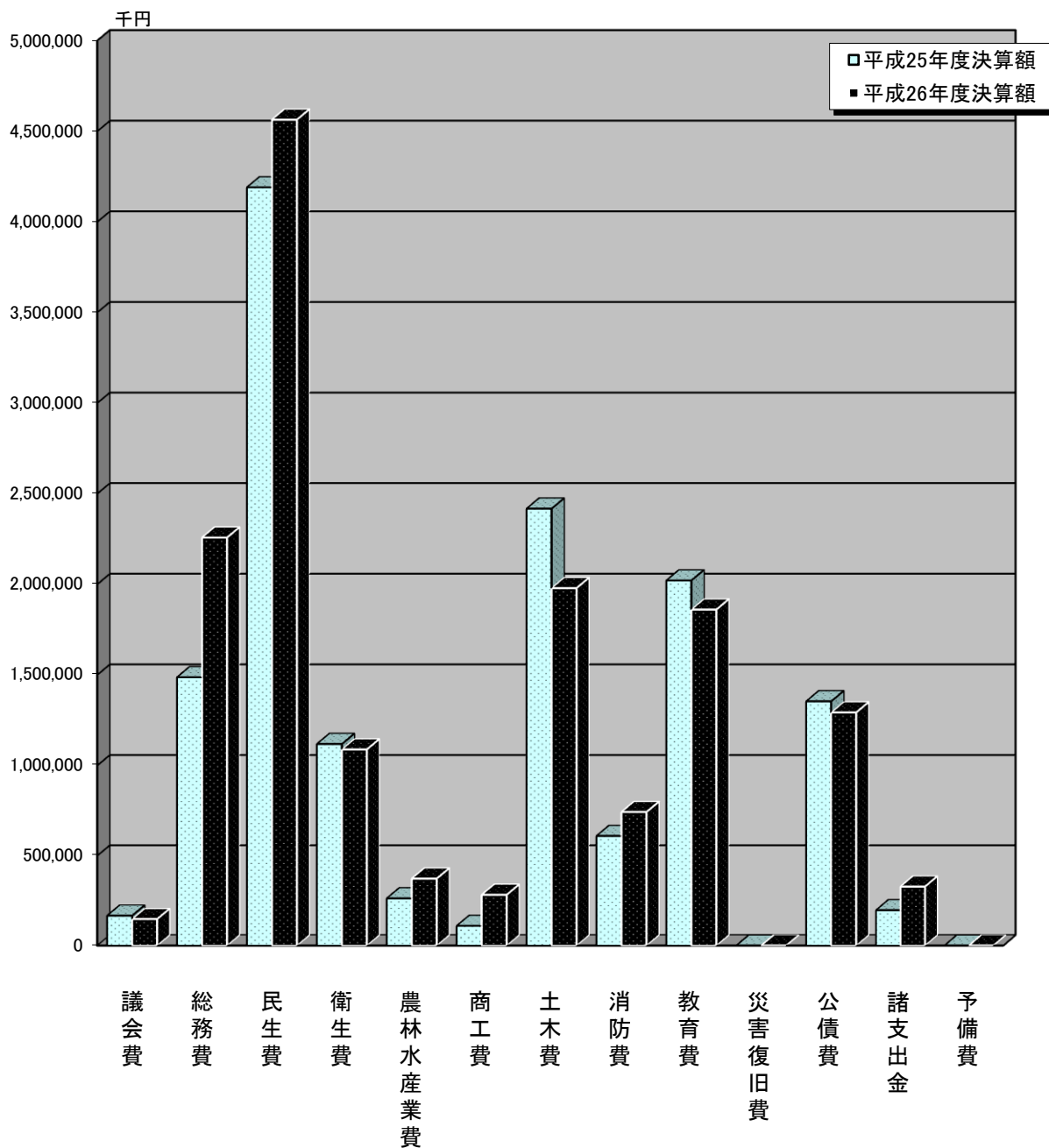
区 分	平成26年度 予算現額	平成26年度 決 算 額	決算額 構成比	平成25年度 決 算 額	対前年度 決 算 額 増 減 額	対前年度 決 算 額 増 減 率
町 税	7,319,512	7,428,066	47.6	7,390,441	37,625	0.5
地方譲与税	169,800	173,060	1.1	181,408	△8,348	△4.6
利子割交付金	12,590	10,450	0.1	12,863	△2,413	△18.8
配当割交付金	24,354	41,683	0.3	21,220	20,463	96.4
株式等譲渡所得割交付金	26,000	24,681	0.2	35,315	△10,634	△30.1
地方消費税交付金	528,000	520,929	3.3	427,929	93,000	21.7
ゴルフ場利用税交付金	48,600	49,752	0.3	49,147	605	1.2
自動車取得税交付金	19,781	19,663	0.1	43,314	△23,651	△54.6
国有提供施設等所在市町村助成交付金	36,551	34,730	0.2	36,551	△1,821	△5.0
地方特例交付金	31,673	31,673	0.2	29,655	2,018	6.8
地方交付税	822,510	814,106	5.2	825,678	△11,572	△1.4
交通安全対策特別交付金	7,800	7,375	0.1	8,210	△835	△10.2
分担金及び負担金	221,457	242,604	1.6	234,481	8,123	3.5
使用料及び手数料	256,402	254,595	1.6	246,384	8,211	3.3
国庫支出金	2,030,935	1,938,260	12.4	1,561,222	377,038	24.2
県支出金	1,012,787	968,612	6.2	849,717	118,895	14.0
財産収入	3,271	6,185	0.0	4,717	1,468	31.1
寄 附 金	301	627	0.0	795	△168	△21.1
繰 入 金	121,811	121,651	0.8	186,365	△64,714	△34.7
繰 越 金	830,645	830,645	5.3	946,253	△115,608	△12.2
諸 収 入	411,610	423,598	2.7	477,264	△53,666	△11.2
町 債	1,810,400	1,663,500	10.7	1,193,600	469,900	39.4
歳 入 合 計	15,746,790	15,606,445	100.0	14,762,529	843,916	5.7



2-4 一般会計決算の歳出の状況

(単位：千円，%)

区 分	平成26年度 予算現額	平成26年度 決算額	決算額 構成比	平成25年度 決算額	対前年度 決算額 増減額	対前年度 決算額 増減率
議会費	150,647	147,365	1.0	166,391	△19,026	△11.4
総務費	2,368,937	2,257,647	15.1	1,486,958	770,689	51.8
民生費	4,723,206	4,564,109	30.6	4,190,518	373,591	8.9
衛生費	1,129,091	1,088,367	7.3	1,118,170	△29,803	△2.7
農林水産業費	400,106	372,403	2.5	262,491	109,912	41.9
商工費	354,729	282,278	1.9	109,626	172,652	157.5
土木費	2,229,476	1,978,789	13.3	2,417,137	△438,348	△18.1
消防費	778,654	742,532	5.0	609,299	133,233	21.9
教育費	1,979,227	1,860,306	12.5	2,020,930	△160,624	△7.9
災害復旧費	1	0	0.0	0	0	0.0
公債費	1,292,209	1,292,209	8.6	1,353,849	△61,640	△4.6
諸支出金	328,032	327,752	2.2	196,515	131,237	66.8
予備費	12,475	0	0.0	0	0	0.0
歳出合計	15,746,790	14,913,757	100.0	13,931,884	981,873	7.0

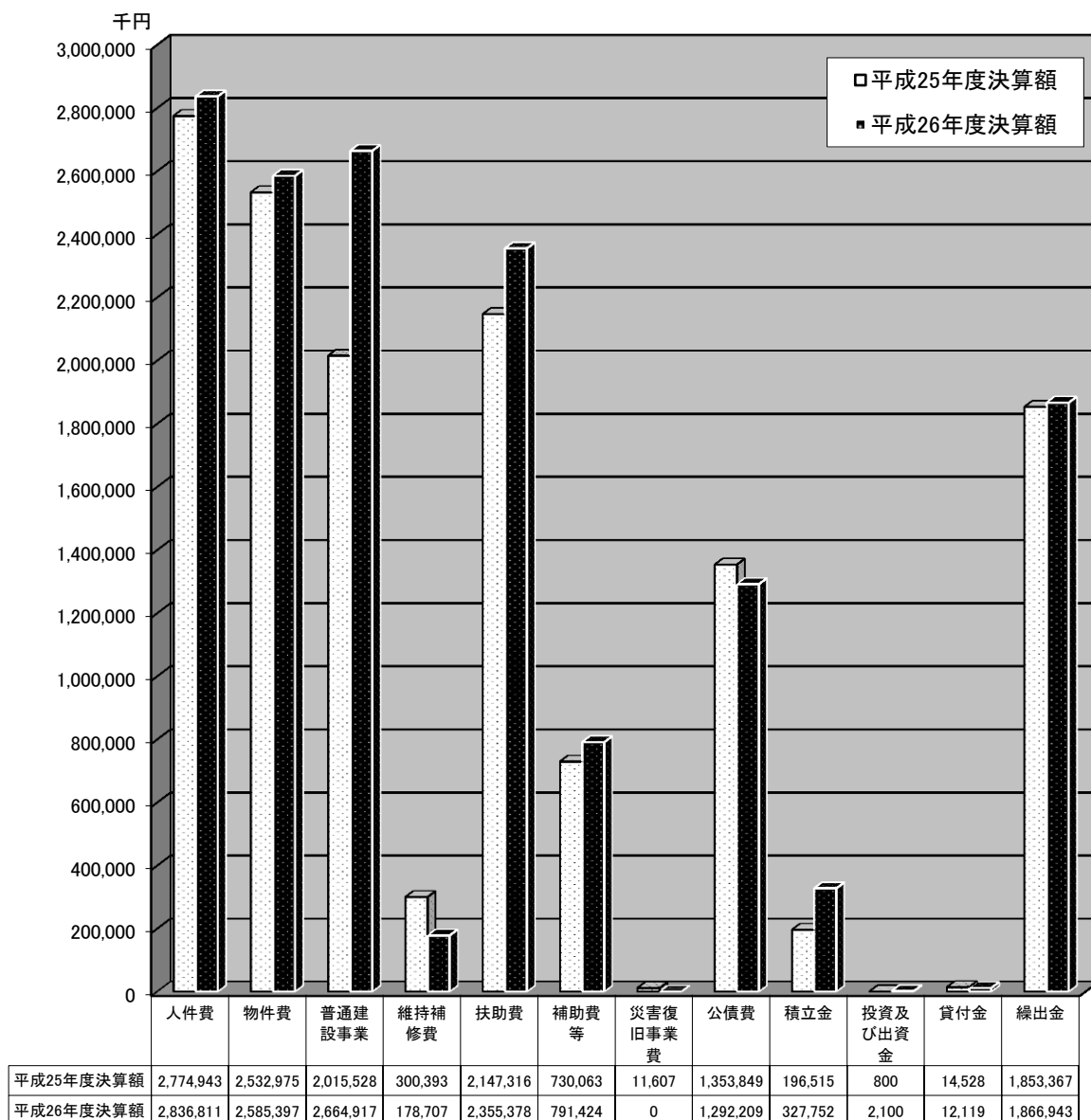


2-5 一般会計決算の歳出（性質別）の状況

総括

(単位：千円，%)

区分	平成26年度 決算額	決算額 構成比	平成25年度 決算額	対前年度 決算額 増減額	対前年度 決算額 増減率
人件費	2,836,811	19.0	2,774,943	61,868	2.2
物件費	2,585,397	17.3	2,532,975	52,422	2.1
普通建設事業費	2,664,917	17.9	2,015,528	649,389	32.2
その他	6,826,632	45.8	6,608,438	218,194	3.3
維持補修費	178,707	1.2	300,393	△ 121,686	△ 40.5
扶助費	2,355,378	15.8	2,147,316	208,062	9.7
補助費等	791,424	5.3	730,063	61,361	8.4
災害復旧事業費	0	0.0	11,607	△ 11,607	△ 100.0
公債費	1,292,209	8.7	1,353,849	△ 61,640	△ 4.6
積立金	327,752	2.2	196,515	131,237	66.8
投資及び出資金	2,100	0.0	800	1,300	162.5
貸付金	12,119	0.1	14,528	△ 2,409	△ 16.6
繰出金	1,866,943	12.5	1,853,367	13,576	0.7
合計	14,913,757	100.0	13,931,884	981,873	7.0

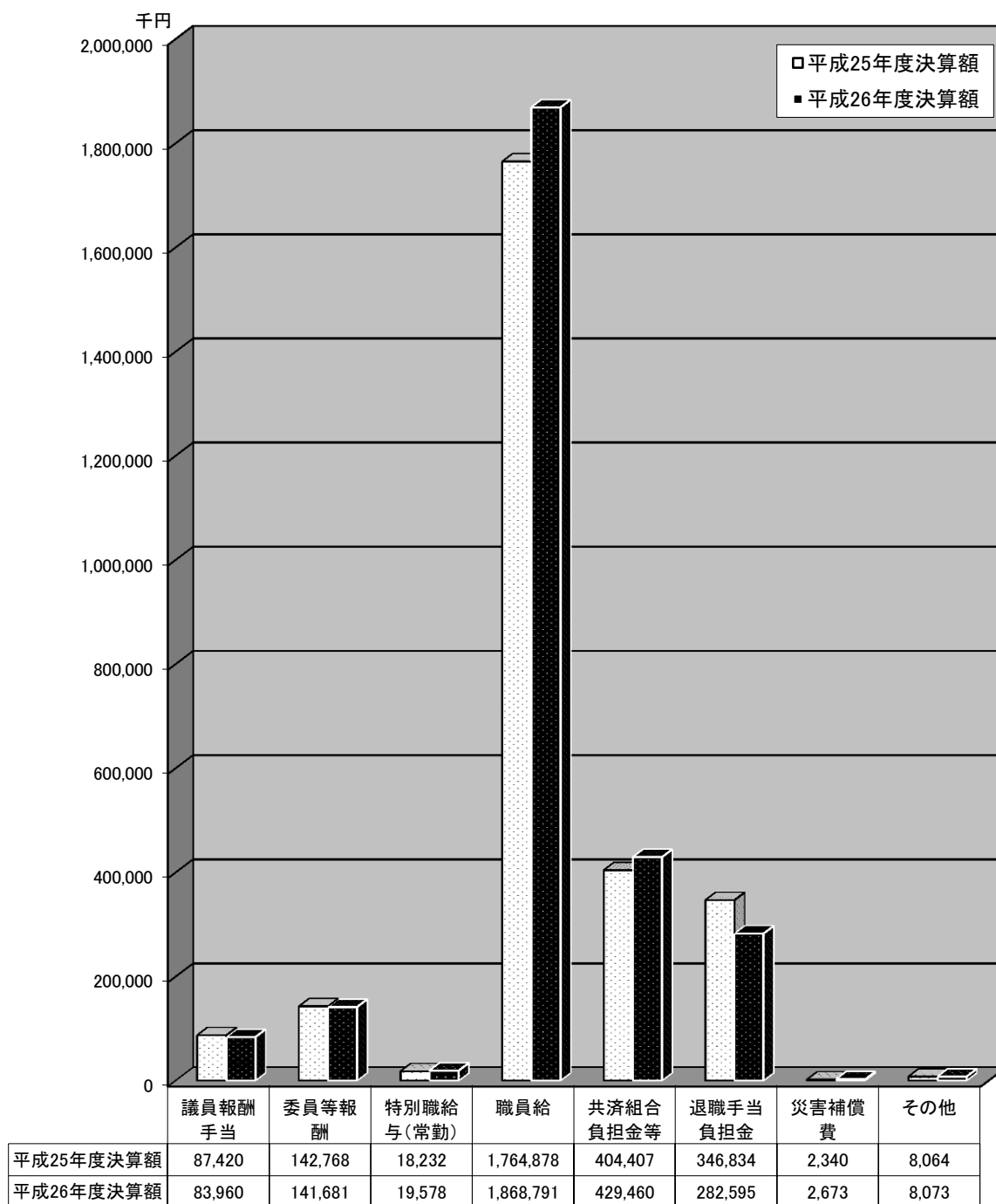


2-6 一般会計決算の歳出（性質別内訳明細）の状況

①人件費

（単位：千円，％）

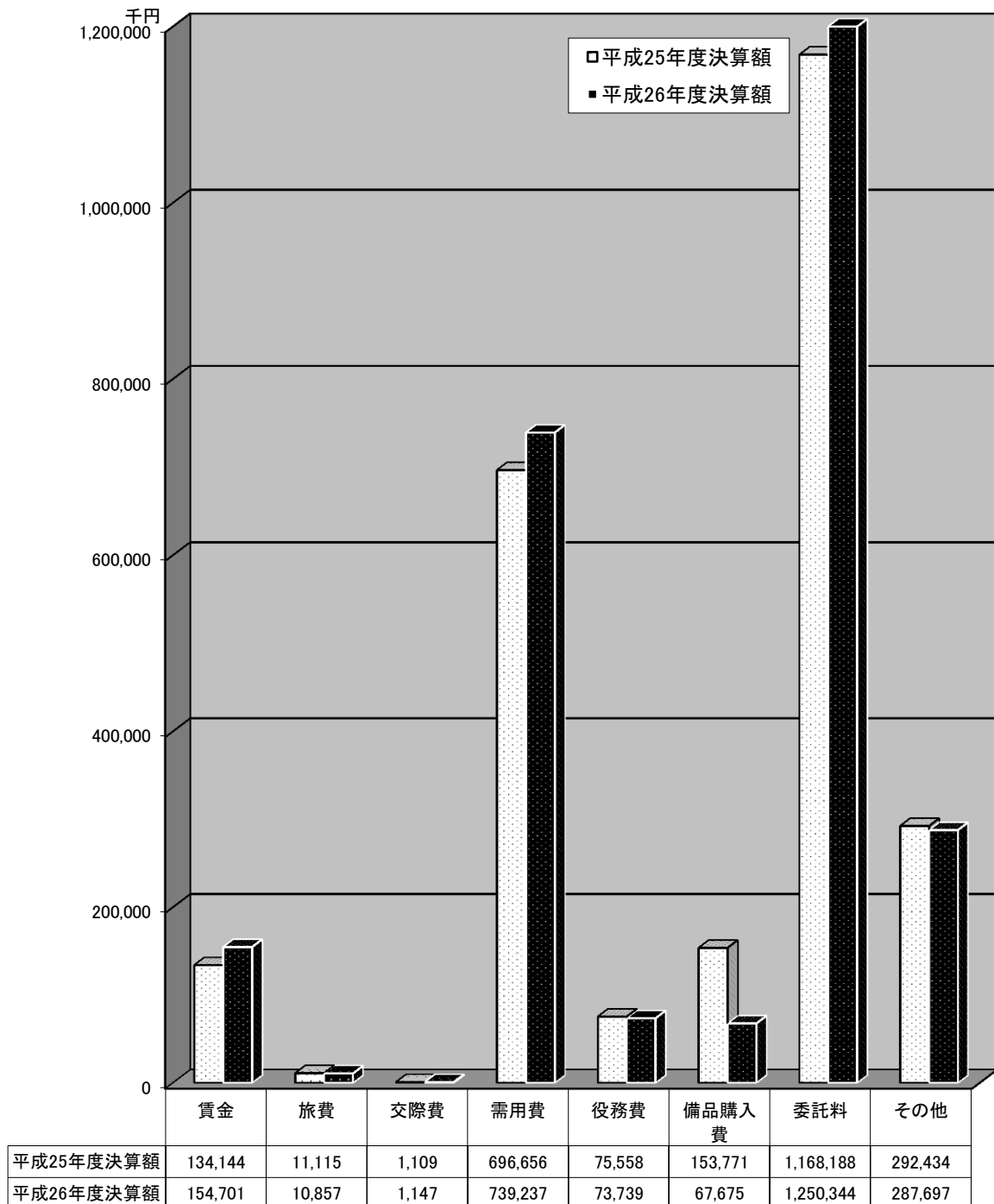
区分	平成26年度 決算額	決算額 構成比	平成25年度 決算額	対前年度 決算額 増減額	対前年度 決算額 増減率
議員報酬手当	83,960	2.9	87,420	△ 3,460	△ 4.0
委員等報酬	141,681	5.0	142,768	△ 1,087	△ 0.8
特別職給与（常勤）	19,578	0.7	18,232	1,346	7.4
職員給	1,868,791	65.9	1,764,878	103,913	5.9
共済組合負担金等	429,460	15.1	404,407	25,053	6.2
退職手当負担金	282,595	10.0	346,834	△ 64,239	△ 18.5
災害補償費	2,673	0.1	2,340	333	14.2
その他	8,073	0.3	8,064	9	0.1
計	2,836,811	100.0	2,774,943	61,868	2.2



②物件費

(単位：千円，%)

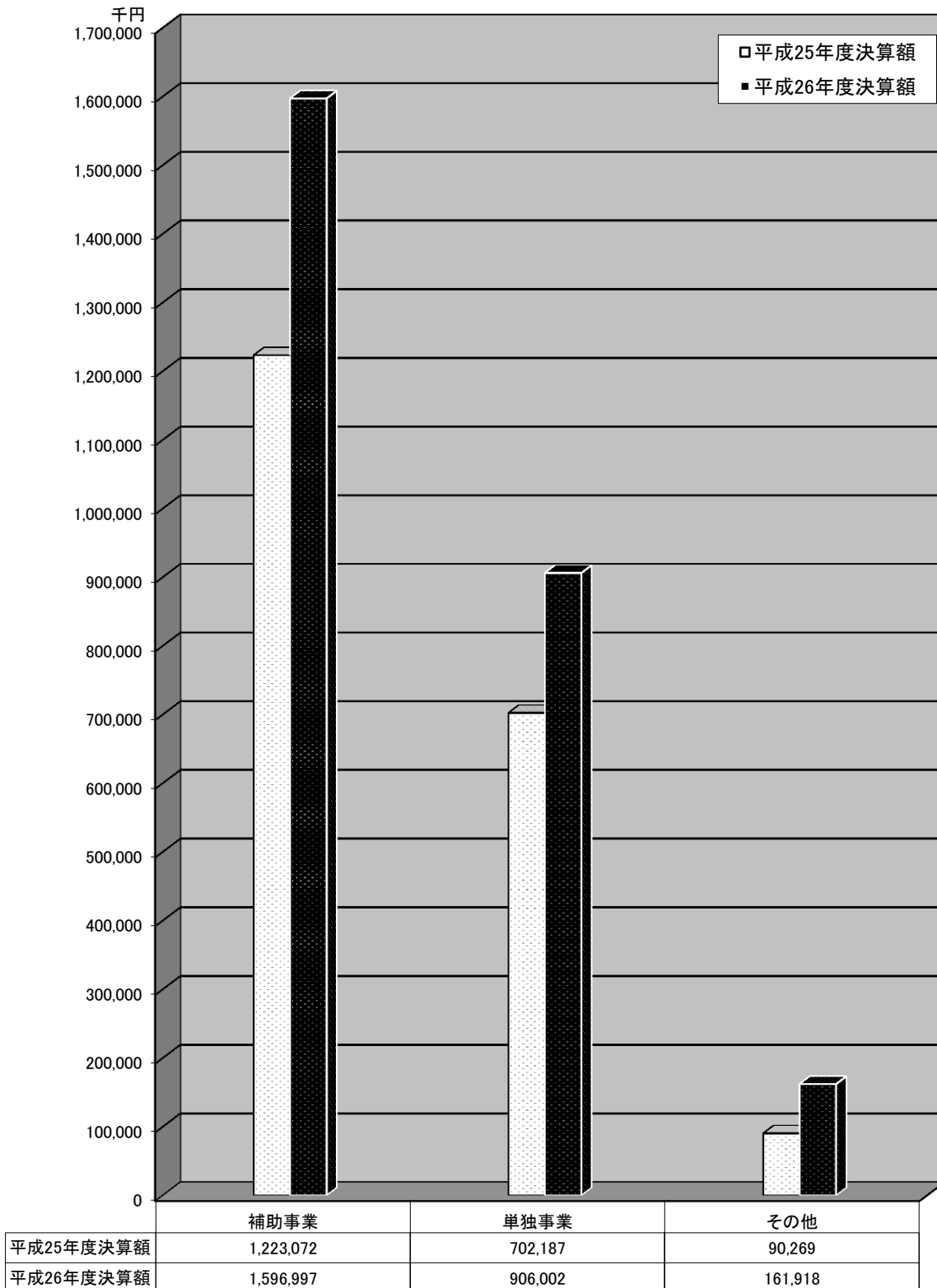
区 分	平成26年度 決 算 額	決算額 構成比	平成25年度 決 算 額	対前年度決算 額増減額	対前年度決算 額増減率
賃金	154,701	6.0	134,144	20,557	15.3
旅費	10,857	0.4	11,115	△ 258	△ 2.3
交際費	1,147	0.0	1,109	38	3.4
需用費	739,237	28.6	696,656	42,581	6.1
役務費	73,739	2.9	75,558	△ 1,819	△ 2.4
備品購入費	67,675	2.6	153,771	△ 86,096	△ 56.0
委託料	1,250,344	48.4	1,168,188	82,156	7.0
その他	287,697	11.1	292,434	△ 4,737	△ 1.6
計	2,585,397	100.0	2,532,975	52,422	2.1



③普通建設事業費

(単位：千円，%)

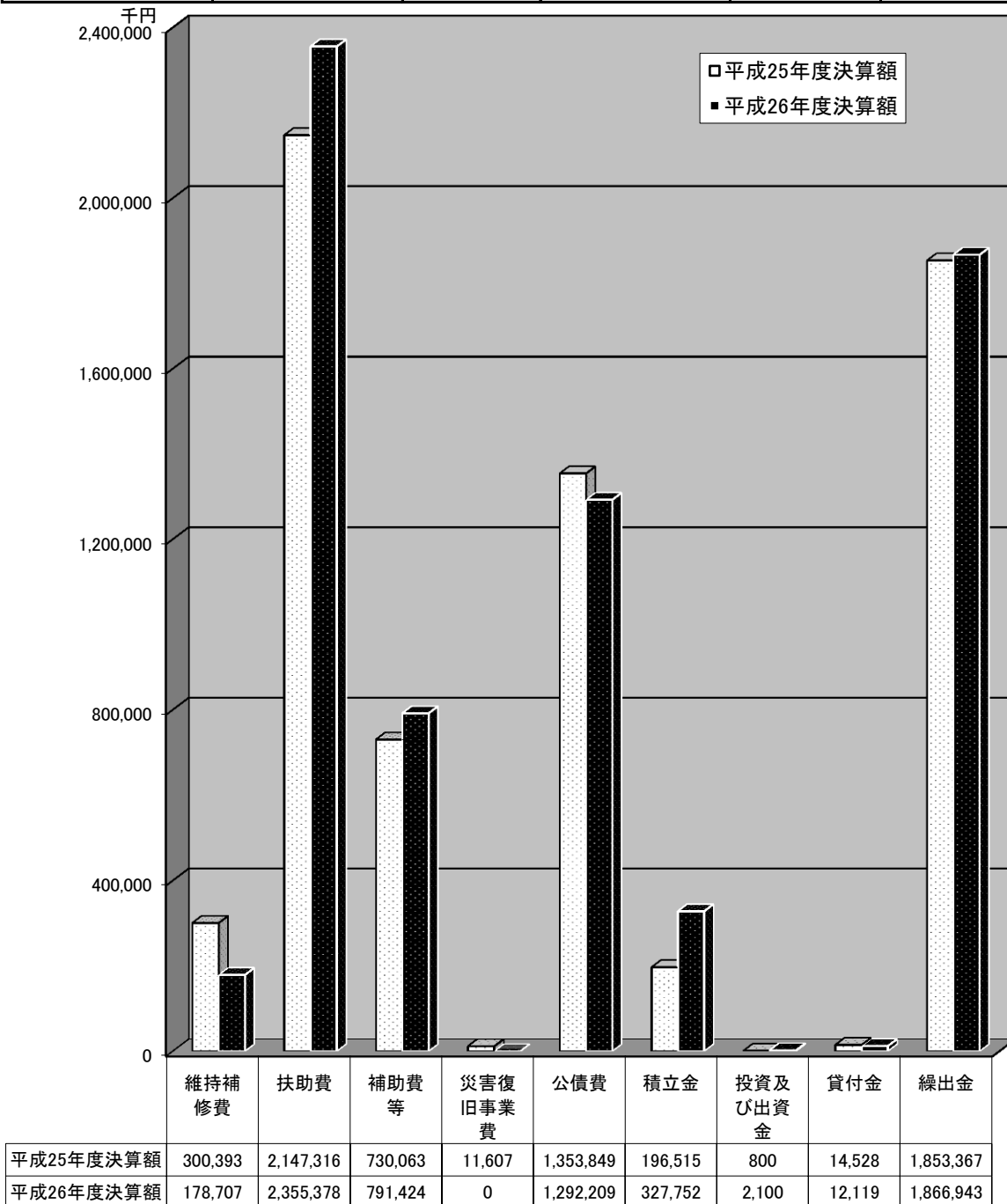
区 分	平成26年度 決 算 額	決算額 構成比	平成25年度 決 算 額	対前年度決算 額増減額	対前年度決算 額増減率
補助事業	1,596,997	59.9	1,223,072	373,925	30.6
単独事業	906,002	34.0	702,187	203,815	29.0
その他	161,918	6.1	90,269	71,649	79.4
計	2,664,917	100.0	2,015,528	649,389	32.2



④その他

(単位：千円，%)

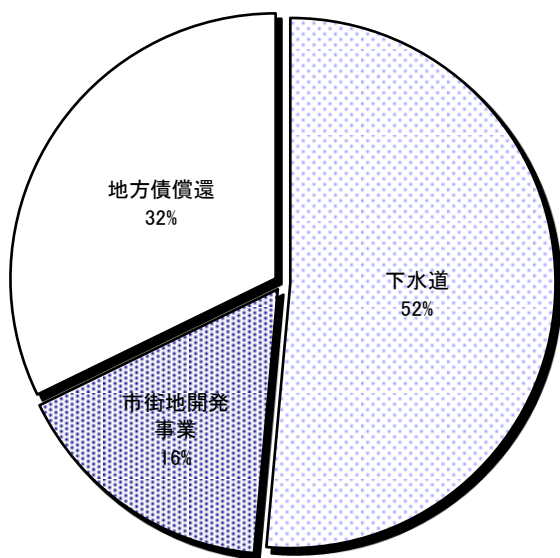
区 分	平成26年度 決 算 額	決算額 構成比	平成25年度 決 算 額	対前年度 決 算 額 増 減 額	対前年度 決 算 額 増 減 率
維持補修費	178,707	2.6	300,393	△ 121,686	△ 40.5
扶助費	2,355,378	34.5	2,147,316	208,062	9.7
補助費等	791,424	11.6	730,063	61,361	8.4
災害復旧事業費	0	0.0	11,607	△ 11,607	△ 100.0
公債費	1,292,209	18.9	1,353,849	△ 61,640	△ 4.6
積立金	327,752	4.8	196,515	131,237	66.8
投資及び出資金	2,100	0.0	800	1,300	162.5
貸付金	12,119	0.2	14,528	△ 2,409	△ 16.6
繰出金	1,866,943	27.4	1,853,367	13,576	0.7
計	6,826,632	100.0	6,608,438	218,194	3.3



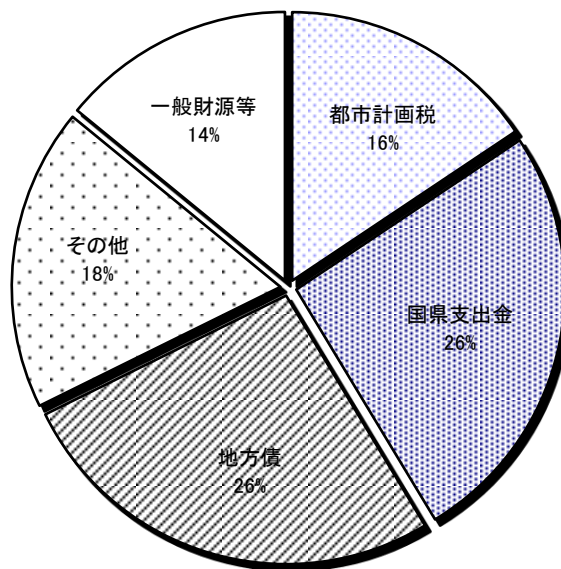
2-7 都市計画税の使途状況

区 分		26年度（決算） （千円）	
都市計画事業費等	街 路		
	公 園		
	下 水 道		1,435,943
	そ の 他		
	市街地開発事業		456,304
	都市計画事業費計	A	1,892,247
	土地区画整理事業費	B	
	地方債償還額	C	899,241
	合 計 (A+B+C)	D	2,791,488
Dの財源内訳	地 方 債	E	735,400
	支 出 金	F	718,374
	負 担 金 そ の 他	G	508,661
	都市計画税収入額	H	436,071
	一 般 財 源 等	I	392,982
	D - (E + F + G + H)		392,982
	合 計		2,791,488
充当割合	$\frac{H}{H+I} \times 100(\%)$	J	52.6%

都市計画税が使われている事業



都市計画事業財源内訳



3 平成26年度国民健康保険特別会計決算

平成26年度国民健康保険特別会計の決算額は、歳入総額5億7千451万3千円、歳出総額5億6千659万7千円となり、前年度と比較し、歳入については、1億7千394万円（2.9%）の減、歳出については、1億3千375万1千円（2.5%）の減となりました。

その結果、歳入歳出差引額は、6億791万6千円となり、前年度と比較し、4千18万9千円（6.2%）の減となりました。

歳入の主なものについては、国税税が決算額1億2千446万2千円で、前年度と比較し、4千84万1千円（3.2%）の減、国庫支出金が決算額1億2千816万9千7千円で、5千934万4千円（4.9%）の増、療養給付費等交付金が決算額2億823万6千円で、1億2千134万円（36.8%）の減、前期高齢者交付金が決算額1億2千325万2千円で、3千624万3千円（3.1%）の減、県支出金が決算額2億8千648万3千円で、1千663万8千円（6.2%）の増となりました。

歳出の主なものについては、保険給付費が決算額3億4千527万9千円で、668万4千円（0.2%）の減、後期高齢者支援金等が決算額7億3千38万8千円で、652万7千円（0.9%）の増、介護納付金が決算額2億9千820万8千円で、358万9千円（1.2%）の減、共同事業拠出金が決算額5億845万2千円で、1千555万9千円（3.2%）の増となりました。

歳入・歳出の状況

【歳入】

(単位：千円，%)

区 分	平成26年度 予算現額	平成26年度 決算額	決算額 構成比	平成25年度 決算額	対前年度 決算額 増減額	対前年度 決算額 増減率
国民健康保険税	1,239,420	1,240,462	21.5	1,281,303	△ 40,841	△ 3.2
使用料及び手数料	1,200	1,147	0.0	1,230	△ 83	△ 6.7
国庫支出金	1,094,963	1,281,697	22.1	1,222,353	59,344	4.9
療養給付費等交付金	240,374	208,236	3.6	329,576	△ 121,340	△ 36.8
前期高齢者交付金	1,123,252	1,123,252	19.5	1,159,495	△ 36,243	△ 3.1
県支出金	281,856	286,483	5.0	269,845	16,638	6.2
共同事業交付金	560,906	561,407	9.7	480,543	80,864	16.8
財産収入	1	0	0.0	0	0	0.0
繰入金	396,714	390,182	6.8	407,449	△ 17,267	△ 4.2
繰越金	344,861	648,105	11.2	761,674	△ 113,569	△ 14.9
諸収入	19,103	33,542	0.6	34,985	△ 1,443	△ 4.1
歳入合計	5,302,650	5,774,513	100.0	5,948,453	△ 173,940	△ 2.9

【歳出】

(単位：千円，%)

区 分	平成26年度 予算現額	平成26年度 決算額	決算額 構成比	平成25年度 決算額	対前年度 決算額 増減額	対前年度 決算額 増減率
総務費	113,689	110,200	2.1	101,843	8,357	8.2
保険給付費	3,568,346	3,452,719	66.9	3,459,403	△ 6,684	△ 0.2
後期高齢者支援金等	730,389	730,388	14.1	723,861	6,527	0.9
前期高齢者納付金等	574	573	0.0	738	△ 165	△ 22.4
老人保健拠出金	30	25	0.0	27	△ 2	△ 7.4
介護納付金	298,208	298,208	5.8	301,797	△ 3,589	△ 1.2
共同事業拠出金	508,455	508,452	9.8	492,893	15,559	3.2
保健事業費	45,206	40,973	0.8	42,348	△ 1,375	△ 3.2
基金積立金	1	0	0.0	100,000	△ 100,000	△ 100.0
諸支出金	27,752	25,059	0.5	77,438	△ 52,379	△ 67.6
予備費	10,000	0	0.0	0	0	0.0
歳出合計	5,302,650	5,166,597	100.0	5,300,348	△ 133,751	△ 2.5

【歳入歳出差引等】

(単位：千円，%)

区 分	平成26年度決算額	平成25年度決算額	対前年度増減額	対前年度増減率
歳入歳出差引額	607,916	648,105	△ 40,189	△ 6.2
翌年度へ繰り越すべき財源	0	0	0	0.0
実質収支額	607,916	648,105	△ 40,189	△ 6.2

4 平成26年度公共下水道事業特別会計決算

平成26年度公共下水道事業特別会計の決算額は、歳入総額27億5千150万3千円、歳出総額26億4千929万7千円となり、前年度と比較し、歳入については、7億9千189万8千円（40.4%）の増、歳出については、8億1千741万8千円（44.6%）の増となりました。

その結果、歳入歳出差引額は、1億220万6千円で、翌年度へ繰り越すべき財源として1千752万7千円を充てると、実質収支額は、8千467万9千円となり、前年度と比較し、3千469万6千円（29.1%）の減となりました。

歳入の主なものについては、分担金及び負担金が決算額116万7千円で、235万6千円（66.9%）の減、使用料及び手数料が決算額7億77万8千円で、7千862万1千円（12.6%）の増、国庫支出金が決算額6億4千821万9千円で、4億871万6千円（170.7%）の増、県支出金が決算額2億7千920万3千円で、1千174万4千円（4.4%）の増、繰入金が決算額5億8千970万9千円で、1千154万3千円（1.9%）の減、町債が決算額4億470万円で、2億6千940万円（199.1%）の増となりました。

歳出の主なものについては、下水道費が管渠維持管理費で決算額5千801万3千円で1千69万2千円（22.6%）の増、公共下水道整備事業で決算額13億7千578万8千円で7億1千902万5千円（109.5%）の増などにより、決算額19億5千286万7千円で、8億1千925万5千円（72.3%）の増となりました。また、公債費については、決算額6億9千643万円で、183万7千円（0.3%）の減となりました。

歳入・歳出の状況

【歳入】

（単位：千円、%）

区 分	平成26年度 予算現額	平成26年度 決算額	決算額 構成比	平成25年度 決算額	対前年度 決算額 増減額	対前年度 決算額 増減率
分担金及び負担金	1,662	1,167	0.1	3,523	△ 2,356	△ 66.9
使用料及び手数料	668,583	700,778	25.5	622,157	78,621	12.6
国庫支出金	885,042	648,219	23.6	239,503	408,716	170.7
県支出金	388,816	279,203	10.1	267,459	11,744	4.4
財産収入	1	0	0.0	0	0	0.0
繰入金	589,709	589,709	21.4	601,252	△ 11,543	△ 1.9
繰越金	127,726	127,727	4.6	90,358	37,369	41.4
諸収入	41	0	0.0	53	△ 53	△ 100.0
町債	581,800	404,700	14.7	135,300	269,400	199.1
歳入合計	3,243,380	2,751,503	100.0	1,959,605	791,898	40.4

【歳出】

（単位：千円、%）

	平成26年度 予算現額	平成26年度 決算額	決算額 構成比	平成25年度 決算額	対前年度 決算額 増減額	対前年度 決算額 増減率
下水道費	2,546,648	1,952,867	73.7	1,133,612	819,255	72.3
公債費	696,432	696,430	26.3	698,267	△ 1,837	△ 0.3
予備費	300	0	0.0	0	0	0.0
歳出合計	3,243,380	2,649,297	100.0	1,831,879	817,418	44.6

【歳入歳出差引等】

（単位：千円、%）

区 分	平成26年度決算額	平成25年度決算額	対前年度増減額	対前年度増減率
歳入歳出差引額	102,206	127,726	△ 25,520	△ 20.0
翌年度へ繰り越すべき財源	17,527	8,351	9,176	109.9
実質収支額	84,679	119,375	△ 34,696	△ 29.1

5 平成26年度土地区画整理事業特別会計決算

平成26年度土地区画整理事業特別会計の決算額は、歳入総額9千605万2千円、歳出総額7千651万7千円となり、前年度と比較し、歳入については、2億4千729万3千円（72.0%）の減、歳出については1億8千156万4千円（70.4%）の減となりました。

その結果、歳入歳出差引額は、1千953万5千円となり、前年度と比較し、6千572万9千円（77.1%）の減となりました。

歳入の主なものについては、財産収入が決算額899万2千円で、1億9千401万6千円（95.6%）の減、繰越金が決算額8千526万5千円で、5千309万1千円（38.4%）の減、諸収入が決算額179万4千円で18万6千円（9.4%）の減となりました。

歳出については、事業費が決算額151万7千円で、733万4千円（82.9%）の減、公債費が本郷第一土地区画整理事業償還金をすべて償還したことにより皆減、諸支出金が決算額7千500万円で、123万3千円（1.6%）の減となりました。

歳入・歳出の状況

【歳入】

（単位：千円、%）

区 分	平成26年度 予算現額	平成26年度 決算額	決算額 構成比	平成25年度 決算額	対前年度 決算額 増減額	対前年度 決算額 増減率
国庫支出金	0	0	0.0	0	0	0.0
財産収入	8,993	8,992	9.4	203,008	△ 194,016	△ 95.6
繰入金	0	0	0.0	0	0	0.0
繰越金	75,467	85,265	88.7	138,356	△ 53,091	△ 38.4
諸収入	1,836	1,794	1.9	1,980	△ 186	△ 9.4
使用料及び手数料	1	1	0.0	1	0	0.0
歳入合計	86,297	96,052	100.0	343,345	△ 247,293	△ 72.0

【歳出】

（単位：千円、%）

区 分	平成26年度 予算現額	平成26年度 決算額	決算額 構成比	平成25年度 決算額	対前年度 決算額 増減額	対前年度 決算額 増減率
事業費	10,997	1,517	2.0	8,851	△ 7,334	△ 82.9
公債費	0	0	0.0	172,997	△ 172,997	皆減
予備費	300	0	0.0	0	0	0.0
諸支出金	75,000	75,000	98.0	76,233	△ 1,233	△ 1.6
歳出合計	86,297	76,517	100.0	258,081	△ 181,564	△ 70.4

【歳入歳出差引等】

（単位：千円、%）

区 分	平成26年度決算額	平成25年度決算額	対前年度増減額	対前年度増減率
歳入歳出差引額	19,535	85,264	△ 65,729	△ 77.1
翌年度へ繰り越すべき財源	0	0	0	0.0
実質収支額	19,535	85,264	△ 65,729	△ 77.1

6 平成26年度農業集落排水事業特別会計決算

平成26年度農業集落排水事業特別会計の決算額は、歳入総額1億6千733万7千円、歳出総額1億5千299万8千円となり、前年度と比較し、歳入については、472万3千円（2.7%）の減、歳出については、354万5千円（2.3%）の減となりました。

その結果、歳入歳出差引額は、1千433万9千円となり、前年度と比較し、117万8千円（7.6%）の減となりました。

歳入の主なものについては、分担金及び負担金が決算額27万4千円で、20万9千円（43.3%）の減、使用料及び手数料が決算額2千357万8千円で、247万1千円（11.7%）の増、県支出金が決算額1千729万3千円で、1千201万2千円（41.0%）の減、繰入金が決算額1億904万円で、204万4千円（1.9%）の増、諸収入が決算額163万5千円で、37万7千円（18.7%）の減となりました。

歳出の主なものについては、管理費が決算額6千698万9千円で391万1千円（6.2%）の増、公債費が決算額6千967万6千円で、485万6千円（7.5%）の増、積立金が決算額1千633万3千円で、1千231万2千円（43.0%）の減となりました。

歳入・歳出の状況

【歳入】

(単位：千円，%)

区 分	平成26年度 予算現額	平成26年度 決算額	決算額 構成比	平成25年度 決算額	対前年度 決算額 増減額	対前年度 決算額 増減率
分担金及び負担金	6	274	0.2	483	△ 209	△ 43.3
使用料及び手数料	22,746	23,578	14.1	21,107	2,471	11.7
県支出金	17,471	17,293	10.3	29,305	△ 12,012	△ 41.0
繰入金	109,040	109,040	65.2	106,996	2,044	1.9
繰越金	15,515	15,517	9.2	12,157	3,360	27.6
諸収入	1,633	1,635	1.0	2,012	△ 377	△ 18.7
町債	0	0	0.0	0	0	皆減
歳入合計	166,411	167,337	100.0	172,060	△ 4,723	△ 2.7

【歳出】

(単位：千円，%)

区 分	平成26年度 予算現額	平成26年度 決算額	決算額 構成比	平成25年度 決算額	対前年度 決算額 増減額	対前年度 決算額 増減率
管理費	79,999	66,989	43.8	63,078	3,911	6.2
公債費	69,679	69,676	45.5	64,820	4,856	7.5
積立金	16,333	16,333	10.7	28,645	△ 12,312	△ 43.0
予備費	400	0	0.0	0	0	0.0
歳出合計	166,411	152,998	100.0	156,543	△ 3,545	△ 2.3

【歳入歳出差引等】

(単位：千円，%)

区 分	平成26年度決算額	平成25年度決算額	対前年度増減額	対前年度増減率
歳入歳出差引額	14,339	15,517	△ 1,178	△ 7.6
翌年度へ繰り越すべき財源	0	0	0	0.0
実質収支額	14,339	15,517	△ 1,178	△ 7.6

7 平成26年度介護保険特別会計決算

平成26年度介護保険特別会計の決算額は、歳入総額27億1千518万8千円、歳出総額26億7千194万6千円となり、前年度と比較し、歳入については、1億6千297万7千円(6.4%)の増、歳出については、1億7千567万8千円(7.0%)の増となりました。

その結果、歳入歳出差引額は、4千324万2千円となり、前年度と比較し、1千270万1千円(22.7%)の減となりました。

歳入の主なものについては、保険料が65歳以上の第1号被保険者数の増加に伴い、決算額6億687万円で、2千545万4千円(4.4%)の増、国庫支出金が介護給付費負担金の増により、決算額5億2千334万3千円で1千874万4千円(3.7%)の増、支払基金交付金が決算額7億3千498万6千円で、2千958万3千円(4.2%)の増、県支出金が財政安定化基金貸付を受けた事により、決算額3億9千226万8千円で、2千690万1千円(7.4%)の増、繰入金が決算額3億9千665万3千円で、2千648万2千円(7.2%)の増となりました。

歳出の主なものについては、総務費で一般管理費が減となる一方、計画策定委員会費等の増により、決算額6千550万6千円で、22万4千円(0.3%)の増、保険給付費が居宅介護サービス給付費等全体的な伸びにより、決算額25億5千729万円で、1億7千188万9千円(7.2%)の増、基金積立金が皆減、諸支出金が国・県負担金及び交付金に対する返還金の増により、決算額1千133万7千円で、688万1千円(154.4%)の増となりました。

歳入・歳出の状況

【歳入】

(単位：千円、%)

区 分	平成26年度 予算現額	平成26年度 決算額	決算額 構成比	平成25年度 決算額	対前年度 決算額 増減額	対前年度 決算額 増減率
保 険 料	605,155	606,870	22.3	581,416	25,454	4.4
使用料及び手数料	100	151	0.0	150	1	0.7
国 庫 支 出 金	520,996	523,343	19.3	504,599	18,744	3.7
支払基金交付金	739,910	734,986	27.1	705,403	29,583	4.2
県 支 出 金	393,484	392,268	14.4	365,367	26,901	7.4
財 産 収 入	1	0	0.0	0	0	0.0
繰 入 金	405,512	396,653	14.6	370,171	26,482	7.2
繰 越 金	55,943	55,943	2.1	23,166	32,777	141.5
諸 収 入	4,233	4,974	0.2	1,939	3,035	156.5
歳 入 合 計	2,725,334	2,715,188	100.0	2,552,211	162,977	6.4

【歳出】

(単位：千円、%)

区 分	平成26年度 予算現額	平成26年度 決算額	決算額 構成比	平成25年度 決算額	対前年度 決算額 増減額	対前年度 決算額 増減率
総 務 費	68,271	65,506	2.5	65,282	224	0.3
保 険 給 付 費	2,601,859	2,557,290	95.7	2,385,401	171,889	7.2
財政安定化基金拠出金	2	0	0.0	0	0	0.0
地域支援事業費	43,223	37,813	1.4	36,325	1,488	4.1
基金積立金	1	0	0.0	4,804	△ 4,804	0.0
諸 支 出 金	11,620	11,337	0.4	4,456	6,881	154.4
予 備 費	358	0	0.0	0	0	0.0
歳 出 合 計	2,725,334	2,671,946	100.0	2,496,268	175,678	7.0

【歳入歳出差引等】

(単位：千円、%)

区 分	平成26年度決算額	平成25年度決算額	対前年度増減額	対前年度増減率
歳入歳出差引額	43,242	55,943	△ 12,701	△ 22.7
翌年度へ繰り越すべき財源	0	0	0	0.0
実質収支額	43,242	55,943	△ 12,701	△ 22.7

8 平成26年度後期高齢者医療特別会計決算

平成26年度後期高齢者医療特別会計の決算額は、歳入総額7億1千79万2千円、歳出総額7億941万9千円となり、前年度と比較し、歳入については、1千174万3千円（1.7%）の増、歳出については、1千211万6千円（1.7%）の増となりました。

その結果、歳入歳出差引額は、137万3千円となり、前年度と比較し、37万3千円（21.4%）の減となりました。

歳入の主なものについては、保険料が2億9千233万9千円で、550万9千円（1.9%）の増、繰入金が4億602万1千円で、1千596万8千円（4.1%）の増となりました。

また、歳出の主なものについては、後期高齢者医療広域連合へ納付する納付金が6億7千240万8千円で、640万9千円（1.0%）の増となりました。

歳入・歳出の状況

【歳入】

（単位：千円、%）

区 分	平成26年度 予算現額	平成26年度 決算額	決算額 構成比	平成25年度 決算額	対前年度 決算額 増減額	対前年度 決算額 増減率
保 険 料	298,242	292,339	41.1	286,830	5,509	1.9
使用料及び手数料	78	77	0.0	71	6	8.5
繰 入 金	406,607	406,021	57.1	390,053	15,968	4.1
繰 越 金	1,745	1,745	0.2	1,205	540	44.8
諸 収 入	10,864	10,610	1.6	20,890	△ 10,280	△ 49.2
国 庫 支 出 金	0	0	0.0	0	0	皆減
歳 入 合 計	717,536	710,792	100.0	699,049	11,743	1.7

【歳出】

（単位：千円、%）

区 分	平成26年度 予算現額	平成26年度 決算額	決算額 構成比	平成25年度 決算額	対前年度 決算額 増減額	対前年度 決算額 増減率
総 務 費	28,693	28,406	4.0	31,225	△ 2,819	△ 9.0
納 付 金	677,902	672,408	94.8	665,999	6,409	1.0
諸 支 出 金	939	661	0.1	79	582	736.7
保 健 事 業 費	8,502	7,944	1.1	0	7,944	皆増
予 備 費	1,500	0	0.0	0	0	0.0
歳 出 合 計	717,536	709,419	100.0	697,303	12,116	1.7

【歳入歳出差引等】

（単位：千円、%）

区 分	平成26年度決算額	平成25年度決算額	対前年度増減額	対前年度増減率
歳入歳出差引額	1,373	1,746	△ 373	△ 21.4
翌年度へ繰り越すべき財源	0	0	0	0.0
実質収支額	1,373	1,746	△ 373	△ 21.4

9 平成26年度水道事業会計決算の概要

平成26年度水道事業概況について報告いたします。

給水件数は、前年度15,638件から332件増の15,970件、給水人口は、40,257人から422人増の40,679人となりました。年間総配水量は、4,418,004m³で前年度より24,844m³増加し、また普及率は、前年度より0.5ポイント増えて85.6%になりました。

収益的収支は、水道事業収益1,172,313,220円に対し水道事業費用990,668,295円となり、151,096,746円の純利益となりました。事業収益中の主なものは、給水収益987,700,601円で、全体の83.7%を占めています。事業費用で主なものは、受水費346,817,399円であります。

次に資本的収支であります。資本的収入167,456,300円に対し資本的支出は607,951,369円となり、支出の主なものは委託料80,578,800円、工事請負費465,306,800円、企業債償還金38,322,169円であります。

※当年度純利益151,096,746円のうち93,889,021円は、長期前受金戻入分になりますので、戻入分を除いた57,207,725円が積立可能額となり、その他特別損失26,702,930円及び各引当金繰入額6,777,884円を加えた90,688,539円が改正前の純利益となります。

収入・支出等の状況

【収益的収入及び支出】※収益的収入・支出…営業活動などの損益取引に基づくもの

(単位：千円、%)

	区 分	平成26年度 予 算 額	平成26年度 決 算 額	平成25年度 決 算 額	対前年度 決 算 額 増 減 額	対前年度 決 算 額 増 減 率
収 入	水道事業収益	1,158,195	1,172,313	1,010,069	162,244	16.1
支 出	水道事業費用	1,096,618	990,668	941,681	48,987	5.2

※ 消費税・地方消費税を含んだ金額です。

※ 収入支出差引額と純利益（損益計算書により算出）とは一致しません。

【資本的収入及び支出】※資本的収入・支出…施設整備に関する取引

(単位：千円、%)

	区 分	平成26年度 予 算 額	平成26年度 決 算 額	平成25年度 決 算 額	対前年度 決 算 額 増 減 額	対前年度 決 算 額 増 減 率
収 入	資本的収入	171,754	167,456	266,853	△ 99,397	△ 37.2
支 出	資本的支出	528,527	607,951	512,617	95,334	18.6

※ 消費税・地方消費税を含んだ金額です。

※ 資本的収入額が資本的支出額に不足する額440,495千円は、過年度損益勘定留保資金 343,162千円、当年度分消費税資本的収支調整額 29,011千円、減債積立金38,322千円、建設改良積立金30,000千円で補てんした。

【業務量】

	平成26年度末	平成25年度末	増 減
給水件数	15,970件	15,638件	332件

	平成26年度末	平成25年度末	増 減
給水人口	40,679人	40,257人	422人

	平成26年度	平成25年度	増 減
年間総配水量	4,418,004m ³	4,393,160m ³	24,844m ³
一日平均配水量	12,104m ³	12,036m ³	68m ³

平成26年度阿見町水道事業損益計算書

(平成26年 4月 1日から平成27年 3月31日まで)

(単位:円)

1 営業収益			
(1) 給水収益	916,613,580		
(2) 受託工事収益	10,399,468		
(3) その他営業収益	<u>1,436,024</u>	928,449,072	
2 営業費用			
(1) 受水費	321,153,905		
(2) 原水及び浄水費	27,341,422		
(3) 配水及び給水費	125,168,434		
(4) 総係費	145,432,254		
(5) 減価償却費	266,816,323		
(6) 資産減耗費	196,803		
(7) その他営業費用	<u>6,313</u>	<u>886,115,454</u>	
営業利益			42,333,618
3 営業外収益			
(1) 受取利息	441,862		
(2) 他会計負担金	61,381,406		
(3) 長期前受金戻入	93,889,021		
(4) 雑収益	722,435		
(5) 受託工事収益	<u>10,174,026</u>	166,608,750	
4 営業外費用			
(1) 支払利息	20,878,026		
(2) 雑支出	82,495		
(3) 受託工事費	<u>10,174,026</u>	<u>31,134,547</u>	<u>135,474,203</u>
経常利益			177,807,821
5 特別損失			
(1) 過年度損益修正損	8,145		
(2) その他特別損失	<u>26,702,930</u>	<u>26,711,075</u>	<u>△26,711,075</u>
当年度純利益			151,096,746
前年度繰越利益剰余金			74,003
その他未処分利益剰余金変動額			<u>1,222,358,976</u>
当年度未処分利益剰余金			<u><u>1,373,529,725</u></u>

10 町民の町税負担状況

区 分	平成26年度歳入 決算額 (千円)	一人当たり(円)	一世帯当たり(円)
町民税	3,254,829	67,799	171,190
個人	2,394,602	49,880	125,946
法人	860,227	17,919	45,244
固定資産税	3,243,929	67,572	170,616
軽自動車税	85,526	1,782	4,498
町たばこ税	407,711	8,493	21,444
都市計画税	436,071	9,083	22,935
町 税 計	7,428,066	154,729	390,684

※平成27年4月1日 人 口 48,007人
現在常住人口調査 世帯数 19,013世帯

11 町債（借入金）の現在高

(単位：千円)

区 分	平成25年度末 現在 高	平成26年度中 借 入 額	平成26年度中 償 還 額	平成26年度末 現在 高
一般会計	12,393,454	1,663,500	1,155,466	12,901,488
特別会計	8,262,095	404,700	557,498	8,109,297
公共下水道事業特別会計	7,058,616	404,700	512,601	6,950,715
土地区画整理事業特別会計				0
農業集落排水事業特別会計	1,203,479		44,897	1,158,582
公営企業会計（水道事業会計）	1,159,880		38,323	1,121,557

12 基金の現在高

(単位：千円)

区 分	平成25年度末 現在 高	平成26年度中 取 崩 額	平成26年度中 積 立 額	平成26年度末 現在 高
財政調整基金	3,720,000		100	3,720,100
公共公益施設整備基金	594,000		302,400	896,400
減債基金	373,100			373,100
ふるさと創生基金	4,673			4,673
借地取得基金	888,147			888,147
地域福祉基金	295,000			295,000
公民館整備基金	47,900		100	48,000
下村千秋文学記念基金	2,239			2,239
町営住宅建替基金	204,900		200	205,100
みどりの基金	22,100	610	110	21,600
予科練平和記念館整備管理基金	59,349	26,041	20	33,328
収入印紙等購買基金	3,000			3,000
文化財保護基金	2,769			2,769
特定防衛施設周辺整備調整交付金事業基金	14,116	20,000	24,822	18,938
小 計	6,231,293	46,651	327,752	6,512,394
国民健康保険支払準備基金	280,000			280,000
公共下水道整備基金	100			100
農業集落排水事業債減債基金	108,662	17,860	16,333	107,135
介護給付費準備基金	4,805	4,804		1
合 計	6,624,860	69,315	344,085	6,899,630

(単位：千円)

		平成25年度末 現在 高	平成26年度中 引渡又は取崩額	平成26年度中 取得又は積立額	平成26年度末 現在 高
土地開発基金	現金	3,600			3,600
	土地	32,704.93㎡			32,704.93㎡